

平成20年1月22日

各 位

会 社 名 大和ハウス工業株式会社
(コード番号1925 東証・大証第一部)
代表者名 代表取締役社長 村上 健治
問合せ先 取締役常務執行役員 武田 英一
電話番号 (06)6342 - 1402

有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書の提出並びに 過年度決算短信及び中間決算短信の一部訂正について

当社は、平成19年11月9日に発表いたしました「本日の報道について」に記載のとおり、事業の種類別セグメント情報に誤りがあったため訂正作業を進めてまいりましたが、本日、有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたのでお知らせいたします。

これに伴い、過年度の決算短信及び中間決算短信についての訂正を本日行っておりますので、併せてお知らせいたします。

なお、今回の訂正につきましては社内取引であるため、当社（連結及び単体）の貸借対照表及び損益計算書等に与える影響はありません。また、当社の会計監査人である監査法人トーマツによる監査報告書の再発行はありません。

記

1. 訂正した有価証券報告書、半期報告書並びに決算短信、中間決算短信

金融商品取引法に基づく公衆縦覧期間を考慮いたしまして、以下の期間における有価証券報告書及び半期報告書並びに決算短信及び中間決算短信を訂正しております。

[有価証券報告書](#)及び[決算短信](#) (平成15年3月期から平成19年3月期までの5期間)
[半期報告書](#)及び[中間決算短信](#) (平成17年9月中間期から平成19年9月中間期までの3期間)

2. 訂正の経緯

当社のホテル事業運営会社である大和リゾート株式会社が、当社の社員用に作成していた割引利用券を平成14年3月期から平成19年3月期までの6期間にかけて増刷し、社内上の不適正な利益補填を受けていました。当社では、セグメント別の利益算出に際し、利用券を使用している住宅事業及び商業建築事業に対して、使用実績を各事業の売上比で営業費用として加算し、同額をリゾート・スポーツ施設事業（観光事業）の営業費用から控除して表示しております。

本件は、社内における業績評価を上げることを目的として行われたものであり、個人の不正利得等はありません。平成19年11月9日の報道を受け、同日、既に大和リゾート株式会社が行った監査により判明していた内容に基づき、不正増刷された社内利用券は186,000枚と発表しておりましたが、その後、当社として精査を行った結果、累

計で240,100枚であることを確認いたしました。不正増刷された社内利用券のうち、実際に使用された枚数について掌握することは困難であるため、増刷された枚数の全てが使用されたものとみなして再計算を行い、本日、上記の有価証券報告書及び半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

本件につきまして、株主並びに投資家のみなさまをはじめ関係各位に多大なご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

当社においては、事業毎の経営責任をより明確にするため、リゾートホテル事業を平成19年4月に分社化するとともに、社内利用券制度の抜本の見直しを行い、管理を厳格化することで再発防止を徹底しております。今後も、法令遵守を徹底するとともに内部管理体制を一層強化し、全社をあげて信頼回復に努め、企業の社会的責任を果たしてまいります。

(単体の業績に影響を及ぼさないことについて)

大和リゾート株式会社は、平成19年3月までは当社所有ホテルの運営委託子会社であり、ホテル事業の収入は当社にて売上計上しており、利益補填についても当社の内部取引として処理していたため、当社単体の業績には影響が生じません。

3. 訂正の内容

今回の訂正が事業の種類別セグメント情報に与える影響の概要は以下のとおりです。

(1) 有価証券報告書及び決算短信

(訂正前)

(単位：百万円)

		住宅事業	商業建築事業	リゾート・スポーツ施設事業 (観光事業)
平成14年3月期	営業費用	763,069	242,433	52,854
	営業利益	42,932	18,350	△4,355
平成15年3月期	営業費用	752,845	230,382	55,872
	営業利益	39,134	17,631	△3,968
平成16年3月期	営業費用	752,365	256,319	53,530
	営業利益	48,265	20,668	81
平成17年3月期	営業費用	804,799	336,506	53,872
	営業利益	49,775	27,323	1,876
平成18年3月期	営業費用	858,889	405,833	65,479
	営業利益	50,698	39,418	1,002
平成19年3月期	営業費用	912,828	430,796	66,613
	営業利益	53,069	46,895	1,148

(訂正後)

(単位：百万円)

		住宅事業	商業建築事業	リゾート・スポーツ施設事業 (観光事業)
平成14年3月期	営業費用	762,896	242,380	53,079
	営業利益	43,105	18,403	△4,580

平成15年3月期	営業費用	752,651	230,325	56,123
	営業利益	39,329	17,688	△4,220
平成16年3月期	営業費用	751,838	256,143	54,232
	営業利益	48,792	20,844	△620
平成17年3月期	営業費用	804,528	336,409	54,240
	営業利益	50,046	27,420	1,507
平成18年3月期	営業費用	858,622	405,733	65,846
	営業利益	50,965	39,517	635
平成19年3月期	営業費用	912,731	430,759	66,748
	営業利益	53,166	46,933	1,013

(2) 半期報告書及び中間決算短信

(訂正前)

(単位：百万円)

		住宅事業	商業建築事業	リゾート・スポーツ施設事業 (観光事業)
平成16年9月期	営業費用	383,408	137,373	27,521
	営業利益	22,089	10,903	1,637
平成17年9月期	営業費用	418,860	188,635	32,565
	営業利益	21,100	18,373	1,071
平成18年9月期	営業費用	440,556	204,190	33,884
	営業利益	23,180	20,439	899
平成19年9月期	営業費用	451,468	232,900	32,366
	営業利益	20,894	26,914	284

(訂正後)

(単位：百万円)

		住宅事業	商業建築事業	リゾート・スポーツ施設事業 (観光事業)
平成16年9月期	営業費用	383,282	137,329	27,690
	営業利益	22,214	10,947	1,468
平成17年9月期	営業費用	418,739	188,592	32,728
	営業利益	21,221	18,415	908
平成18年9月期	営業費用	440,458	204,152	34,019
	営業利益	23,277	20,476	764
平成19年9月期 (※)	営業費用	451,468	232,900	32,366
	営業利益	20,894	26,914	284

(※) 平成19年9月期については訂正ありません。

以上